



IT日本語(2)

03 事前学習 目的・目標

語彙リスト

語彙リスト

No.	Section	語彙	読み	意味
1		いきあたりばったり	いきあたりばったり (ゆきあたりばったり)	いきあたり：行きついた場所、ばったり：擬態語（ぎたいご）その場で倒れる様、突然（とつぜん）、偶然（ぐうぜん） 行きついたところで、突然（偶然）
2		無計画	むけいかく	計画がないこと、何も考えずに行動すること
3		暗闇	くらやみ	夜のように暗い状態、ところ
4		灯り	あかり	電灯や火など明るいこと（もの）
5		最短距離	さいたんきより	まわり道をしない、一番近い地点を通る長さ
6		最終地点	さいしゅうちてん	行く先（さき）の最後の場所、ゴール
7		具体的	ぐたいてき	形があり、目に見えるもの、またはそのように認識できるもの 固有名詞や、数字で表せる
8		抽象的	ちゅうしょうてき	形もなく目にも見えないもの、考えや概念（がいねん） 形容詞や一般名詞で表すことが多く、数字では表しにくい
9		測定可能	そくていかのう	測（はか）ることができる
10		矛盾	むじゅん	中国のことわざから来ている言葉 ある商人が、「この矛（ほこ：剣のこと）はどんなものでも切ることができます」と言い、そして「この盾（たて：剣ややりを防ぐ防具（ぼうぐ））はどんな剣でも切ることができません」と言ったので、矛盾（むじゅん）



はじめに

はじめに

「行き当たりばったり」という言葉があります

意味は

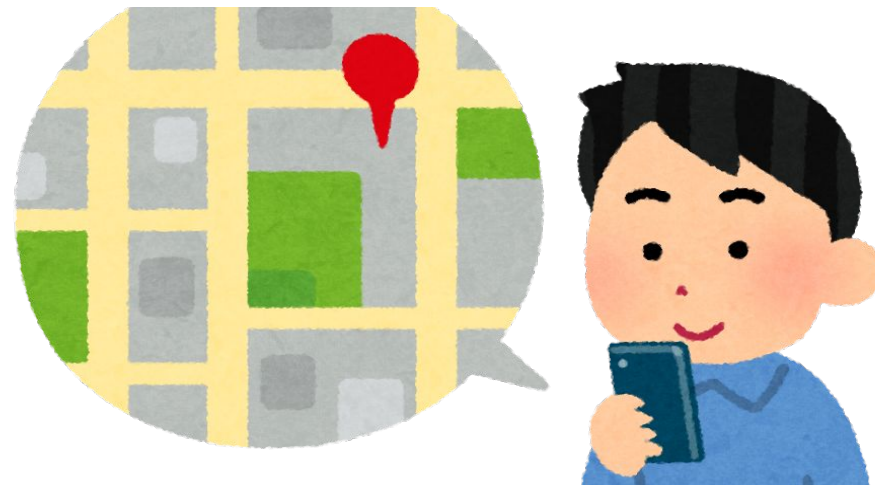
「無計画にその場の成り行きに任せて行動を起こすこと」



自分の人生がこんなことではいけませんよね

はじめに

「目的」や「目標」は
「行き当たりばったり」ではなく
暗闇の中で、迷うことなく
行きつく先にまっすぐにたどり着くための
「地図」や「灯り」のようなものと言えます



はじめに

今日は「目的」と「目標」について
勉強します

しっかり覚えて、
今日から、みなさんは迷うことなく
最短距離で到達したいところへ行けるよう
になりましょう



さあ、これから詳しく見ていきます

目的と目標

目的:

- 目的と目標の違いを理解する
- 正しい目的と目標の立て方を理解する

目標:

- 目的にあった目標を立てることができる

目次

1. 目的と目標の違い
2. 目標を立てることの重要性
3. 目標の立て方
4. 参考 PDCA

目的と目標の違い

目的と目標

目的？

or

目標？

違いはなんでしょう？

字が違う？

それもあるけど
もう少し考えてみましょう

目的と目標

考えてみてください

目的

目標

どっち？

・ | 日本の会社に入る

？

JLPT N2に合格する

？

・ | 日本の大学を卒業

？

日本の会社に入る

？

・ ・ やせる

？

毎日1km走る

？

・ ・ プロのサッカー選手になる

？

練習をする

？

目的と目標

合っていましたか？

目的

目標

どっち？

・ | 日本の会社に入る

目的

JLPT N2に合格する

目標

・ | 日本の大学を卒業

目標

日本の会社に入る

目的

・ ・ やせる

目的

毎日1km走る

目標

・ ・ プロのサッカー選手になる

目的

練習をする

手段

目的と目標

目的：最終地点

（目指すべき 的＝まと）

目標：目的に達するまでの具体的な達成ポイント

（目指すべき道標＝みちしるべ）



手段：目標を達成するための方法や、やるべきこと

目的と目標

Mục đích: Điểm đến cuối cùng

(Đích đến nên nhắm tới = Mato)

Mục tiêu: Điểm thành tích cụ thể để đạt được mục tiêu
(Đường hướng nhắm đến = Michishirube)



Phương tiện: Làm thế nào hoặc phải làm gì để đạt được mục tiêu

目的と目標(まとめ)

目的	目標
最終点	通過点
ゴール	目印
抽象的	具体的
目指す姿	数値/状態
一つ	複数

目的と目標(まとめ)

目的	目標
Điểm cuối cùng	Điểm đi qua
Mục tiêu, đích	Dấu, mốc
Trừu tượng	Cụ thể
Hình thái hướng đến	Con số/trạng thái
Một	Nhiều

目標を立てることの重要性

目的・目標の意義

質問

なぜ目的や目標が必要なの？

Tạo được động lực ?

目的の意義

- ・何を目指しているのか明確になる
- ・具体的に何をすればいいのかがわかる
- ・組織などの目的は、メンバー間で意識や考えを共有できる
- ・モチベーションになる
- ・行動や考えの方向がわかる

目的の意義

- Làm rõ những gì bạn đang hướng tới
- Biết chính xác cụ thể phải làm gì
- Các thành viên trong tổ chức có thể chia sẻ nhận thức và suy nghĩ của mình nếu có mục đích
- Trở thành động lực
- Hiểu được hướng hành động và suy nghĩ

目標の意義

- ・ 目的を確実に達成するため
- ・ 目的達成までの順番（道筋）を「見える化」するため
- ・ 目的達成の手段や手順を考えやすくするため
- ・ 目的達成のプロセスを確認できる
- ・ 目的達成のプロセスを考えられる
- ・ 目的達成に合わないときは、修正できる
- ・ 目的達成までの時間やコストが見える
- ・ モチベーションになる

目標の意義

- Để đảm bảo đạt được mục đích
- Để “hình dung” thứ tự (lộ trình) để đạt được mục tiêu
- Để dễ dàng hơn trong việc nghĩ ra các phương tiện và quy trình để đạt được mục tiêu
- Có thể kiểm tra quá trình đạt được mục tiêu
- Có thể suy nghĩ về quá trình đạt được mục tiêu
- Có thể sửa đổi nếu mục tiêu không đạt mục tiêu
- Có thể xem thời gian và chi phí để đạt được mục tiêu
- Tạo được động lực

目標の立て方

目標の立て方

目標をたてるときに留意する点

S・M・A・R・T に考える



S: Specific 具体的でわかりやすい目標

M: Measurable 数値で測定可能な目標

A: Achievable 達成できる目標

R: Result (oriented) 結果を評価できる目標

T: Time (bound) 目標に期限をつける

目標の立て方

目標をたてるときに留意する点

S・M・A・R・T に考える

S: Specific 具体的でわかりやすい目標

良い例: **JLPT 試験、GPA点数、ジョギング**

悪い例: 日本語をがんばる、良い成績、運動

具体的な目標は「何をするか」をハッキリさせます

目標の立て方

目標をたてるときに留意する点

S・M・A・R・T に考える

M: Measurable 数値で測定可能な目標

良い例: JLPT N2、GPA 3.0以上、**毎朝ジョギングを30分**

悪い例: 日本語をがんばる、良い成績、走る

数値化できると達成までの過程も計算できる

目標の立て方

目標をたてるときに留意する点

S・M・A・R・T に考える

A: Achievable 達成できる目標

良い例: 次の試験で**N2**、今年GPA **3.0**以上、
毎朝ジョギングを30分

悪い例: 1か月でN2合格、今年のGGPA**4.0**、
毎日、朝昼夜ジョギングを1時間

気持ちはわかりますが、実現可能な範囲で考える

目標の立て方

目標をたてるときに留意する点

S・M・A・R・T に考える

R: Result (oriented) 結果を評価できる目標

良い例: GPA3.0以上=(S)、GPA2.7~2.9=(A)、GPA2.5~2.6(B)
GPA2.4以下=(X)

悪い例: GPA3.0 以上=OK
GPA2.9以下=NG

評価基準は3~5段階くらい設定します
1段階だけでは、それが達成不可能になった時点で努力しなくなります

目標の立て方

目標をたてるときに留意する点

S・M・A・R・T に考える

T: Time (bound) 目標に期限をつける

良い例: JLPT N2合格 2024年7月(卒業)まで

悪い例: JLPT N2合格

期限のない目標は「目標」ではなく、単なる「思っている」だけ

達成するための行動計画

目標項目が決まったら、それを実行するために
ToDoに落とし込みます
5W1Hで考えます

5W1H

いつ	: <u>W</u> hen
どこ	: <u>W</u> here
だれ	: <u>W</u> ho
なぜ	: <u>W</u> hy
なに	: <u>W</u> hat
どのように	: <u>H</u> ow

人に情報を伝えるとき、人から情報を聞いたとき、
計画や行動など考えるときや確認する時に使います

達成するための行動計画

目標項目が決まったら、それを実行するために
ToDoに落とし込みます

5W1Hで考えます

- ・なに(が、を) : 聴解、読解、ジョギング、Ruby...
- ・どのようにして : 毎日1h、授業、スクールに通う...
- ・いつ(まで、あいだ) : 12月末まで、3か月間、1週間...
- ・なぜ : (目的)を達成するため
- ・だれ(が、に) : 私が、友達と、先生に...
- ・どこ(で) : 自宅で、授業で、スクールで...

※このうち「なに」と「どのように」が**手段**になります

行動計画を確認する

目標を達成する行動計画が明確か、矛盾していないか
「いつ」「どこ」で「だれ」が(に)「なぜ」「なに」を「どのように」するか決めます

計画が実行可能かどうか確認する場合にも
5W1Hで考えると
ヌケやモレを防ぐことができます



5W1H

JLPT N2に合格するための行動計画です

「日本語の練習」

これだけの情報で何をすればいいかイメージできますか？

5W1Hで確認してみましょう

- When : 練習はいつするのか？
- Where : どこで練習するのか？
- Who : これは当然「私」がするのでOK
- Why : JLPT N2に合格するためなのでOK
- What : 何の練習？聴解？読解？文法？
- How : どうやってするの？

N2合格できるようにすることが具体的にになっているか、確認する

The background of the slide features a scenic view of Mount Fuji under a clear blue sky with scattered white clouds. In the foreground, there are traditional Japanese wooden buildings with dark tiled roofs, partially obscured by a dense canopy of pink cherry blossoms. The overall atmosphere is peaceful and scenic.

事前学習は以上です
授業で元気に会いましょう！

Gặp em trong lớp học.

The background of the slide features a scenic view of Mount Fuji, its snow-capped peak partially hidden by soft, white clouds. In the foreground, a traditional Japanese temple with multiple tiers of dark green, curved roofs and red wooden railings is visible. The temple is surrounded by a dense field of cherry blossom trees in full bloom, their branches covered in delicate pink flowers. The sky is a clear, vibrant blue.

参考:PDCA

PDCAとは？

Plan(計画)・Do(実行)・Check(評価)・Action(改善)
を繰り返すことによって、業務を継続的に改善していく手法のこと

Plan(計画)

目的達成のための
目標を設定し、
達成のための手段、
行動、量を決める

Action(改善)

課題の解決策、
改善案を考えること



Do(実行)

計画をもとに、実行
行動結果は必ず
記録する

Check(評価)

Plan(計画)に沿って
実行出来ていたのか、
比較して評価する

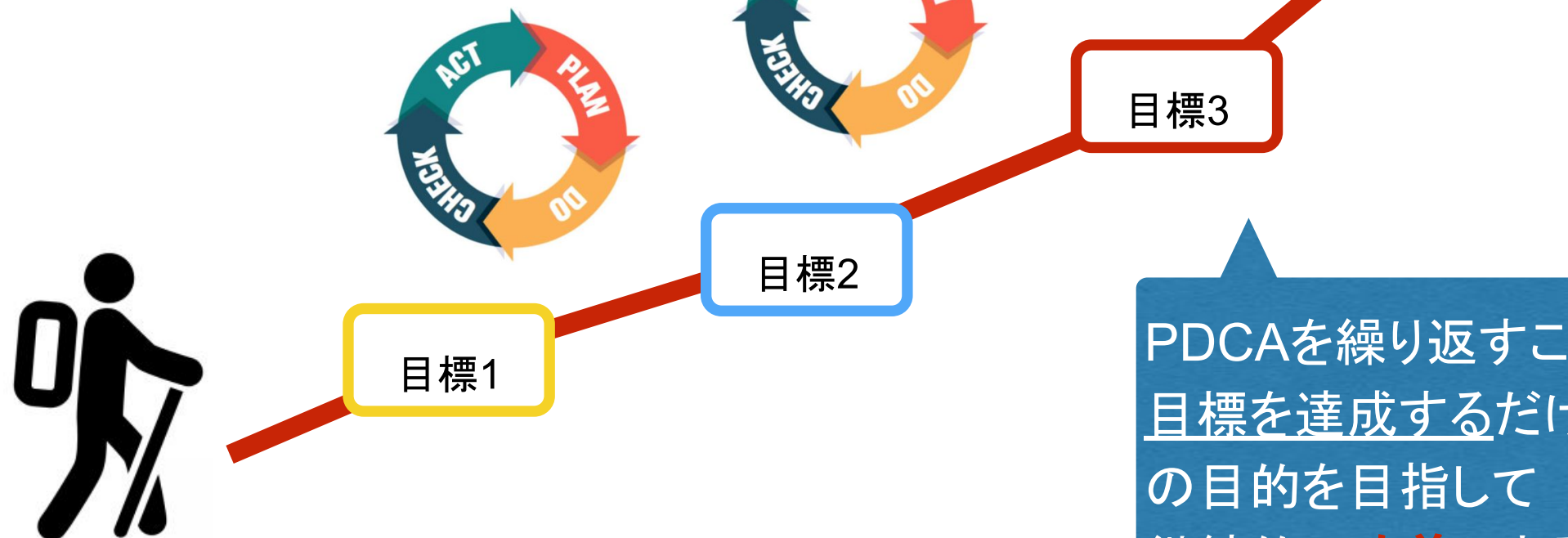
PDCAとは？

究極の目的を目指して、PDCAは継続的な活動が必要です



目的!

目標に対して
計画を立てて、
実行することがPDCA



PDCAを繰り返すことで、
目標を達成するだけでなく、最後
の目的を目指して
継続的に改善できる